

SENKO Group

 センコーグループホールディングス株式会社

証券コード：9069

個人投資家向け会社説明会資料

2026年9月11日

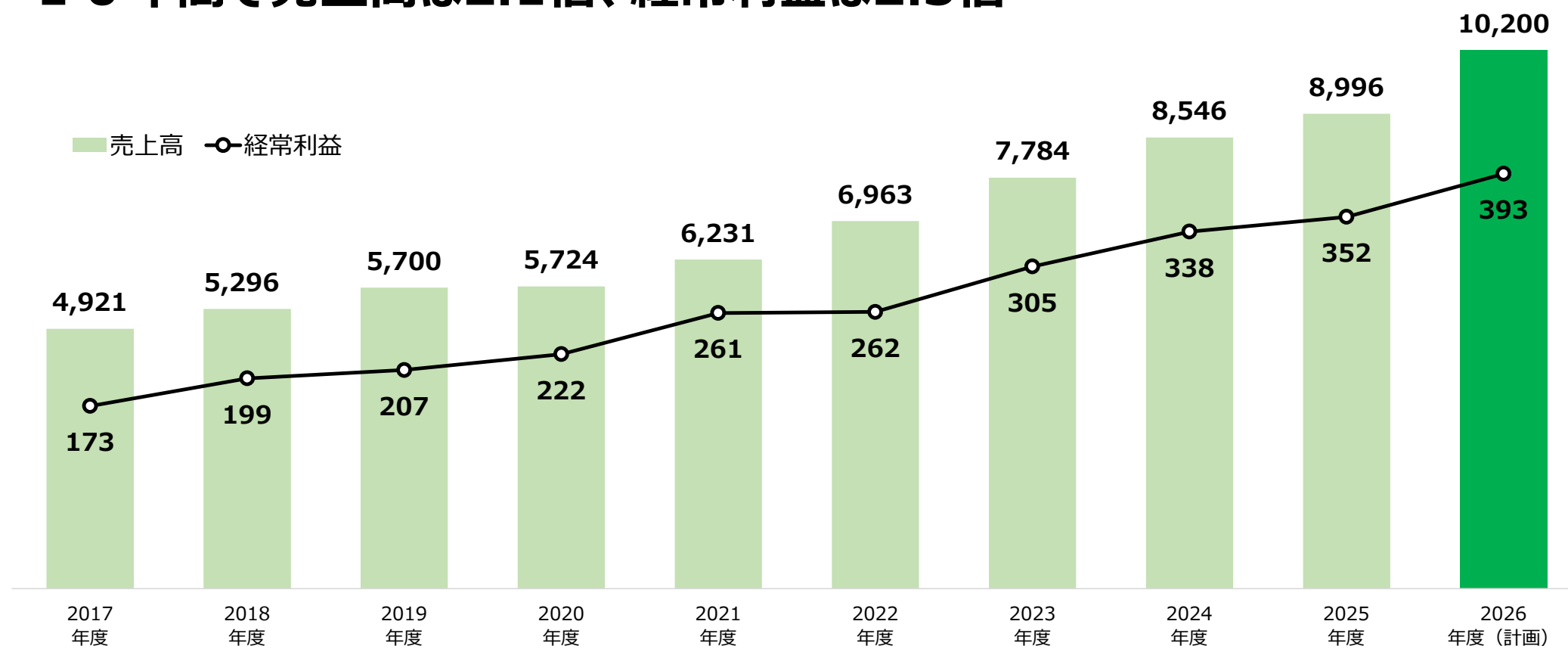


企業概要

- | | | |
|-----|-----------------------|------------------------------|
| 1. | 24期連続増収、18期連続経常増益（予想） | |
| 2. | 業績連動の配当を安定して実施 | |
| 3. | 創業110年 | |
| 4. | 物流事業グループ | 日本トップクラスの総合提案力で幅広く事業を展開 |
| 5. | 商事・貿易事業グループ | 家庭紙卸売、燃料カード販売などの事業を展開 |
| 6. | ライフサポート事業グループ | 高齢化、健康志向などに対応した事業を展開 |
| 7. | ビジネスサポート事業グループ | IT、コンタクトセンターなどビジネスを支援する事業を展開 |
| 8. | プロダクト事業グループ | 食品包装容器の製造・販売事業を展開 |
| 9. | 人を育て、人々の生活を支援する企業グループ | 日本最大級の教育訓練施設を保有 |
| 10. | 持続可能な環境・社会の実現 | ESG評価を重視 |

（単位：億円）

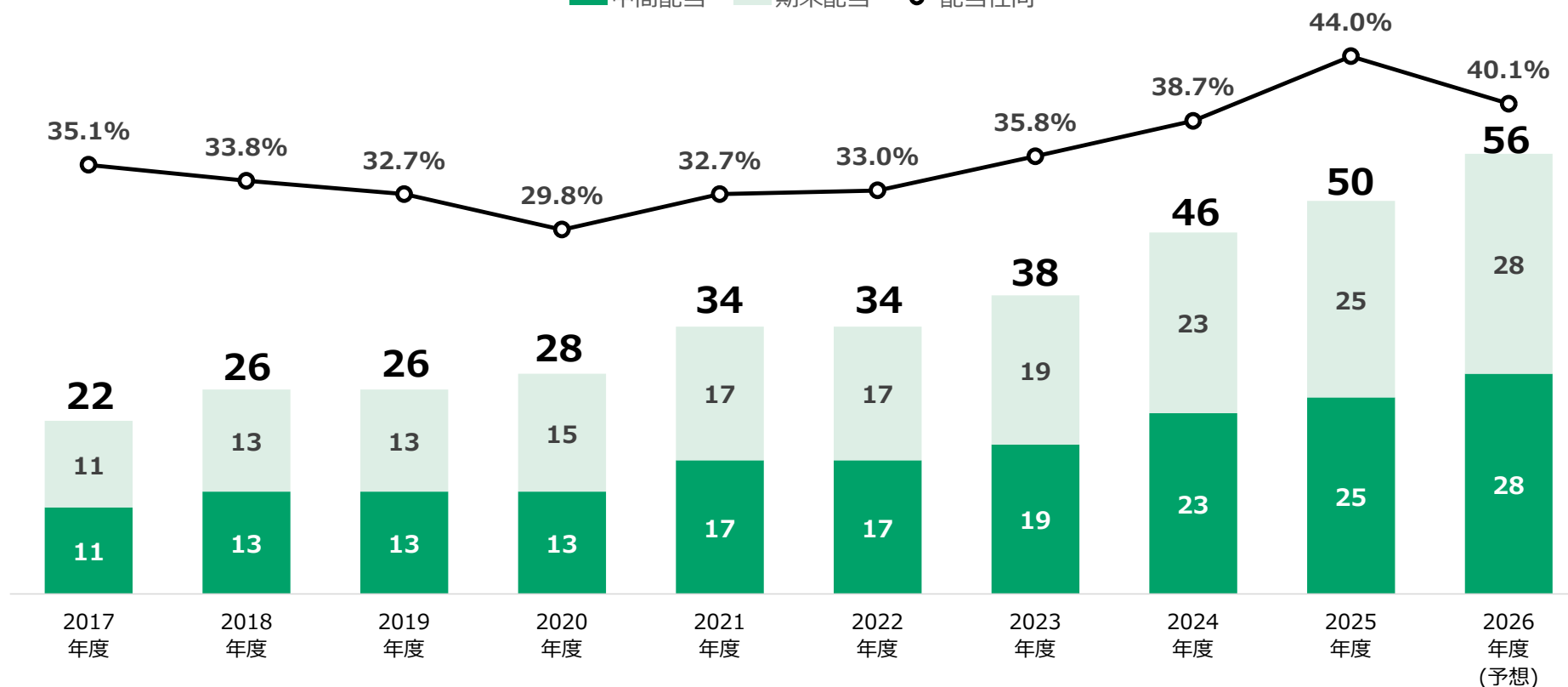
10年間で売上高は2.1倍、経常利益は2.3倍



東京証券取引所 プライム市場[陸運業]9069 単元株 100株

■ 中間配当 ■ 期末配当 ○ 配当性向

(単位：円)



最高株価	848	964	959	1,168	1,136	1,032	1,185	1,570	2,145
最低株価	645	775	707	779	898	824	911	1,086	1,343

1916年 ○ 海運事業者として創業

その後、日窒コンツェルン(財閥)の一員、日窒運輸(株)として輸送部門を担う

1946年 ○ 財閥解体後、新たに扇興運輸(株)を設立

1973年 ○ センコー(株)に社名変更

2017年 ○ 持株会社体制へ移行。センコーグループホールディングス(株)へ



旧日窒コンツェルンの流れを汲む
大手化学・住宅メーカーを主要荷主として成長

センコーグループホールディングス株式会社

物流

事業グループ

事業別会社数

(関係子会社含む)

138社

売上高

5,744億円

売上構成比

63.9%

商事・貿易

事業グループ

事業別会社数

(関係子会社含む)

22社

売上高

1,930億円

売上構成比

21.4%

ライフサポート

事業グループ

事業別会社数

(関係子会社含む)

19社

売上高

685億円

売上構成比

7.6%

ビジネスサポート

事業グループ

事業別会社数

(関係子会社含む)

26社

売上高

176億円

売上構成比

2.0%

プロダクト

事業グループ

事業別会社数

(関係子会社含む)

9社

売上高

458億円

売上構成比

5.1%

※会社数：2026年3月末

※売上高：2025年度実績

物流事業の概要

5つの強み

1

国内外に
設置している
物流センター

2

多様な
輸送モード

3

多彩な
業界ノウハウ

4

グローバル
展開

5

機械化・
システム化

100年以上に渡る長い歴史を背景としたノウハウで、
物流コンサルティングからシステムの設計運営、オペレーションまで、
お客様のご希望に沿ったご提案

国内屈指のアセット型3PL企業

(3PL:Third Party Logistics)

物流を包括的に委託することにより、荷主企業は生産・販売に集中することが可能に

輸送



保管



流通加工



配送



提案力・情報システム力・グローバル展開力・環境対応力などの、**総合力で対応**

多様化する物流サービスに、**それぞれ最適化したソリューション**を提供

流通ロジスティクス

量販/小売・食品・ファッションなど流通業の
あらゆる業態に対し、最適な物流ソリューションを提供



住宅物流

住宅メーカー製品や関連資材などを対象に、
独自のロジスティクスシステム「TGC-J」を構築



ケミカル物流

創業以来蓄積してきたケミカル物流のノウハウを生かし、
調達から保管・配送まで、総合的なオペレーションを展開

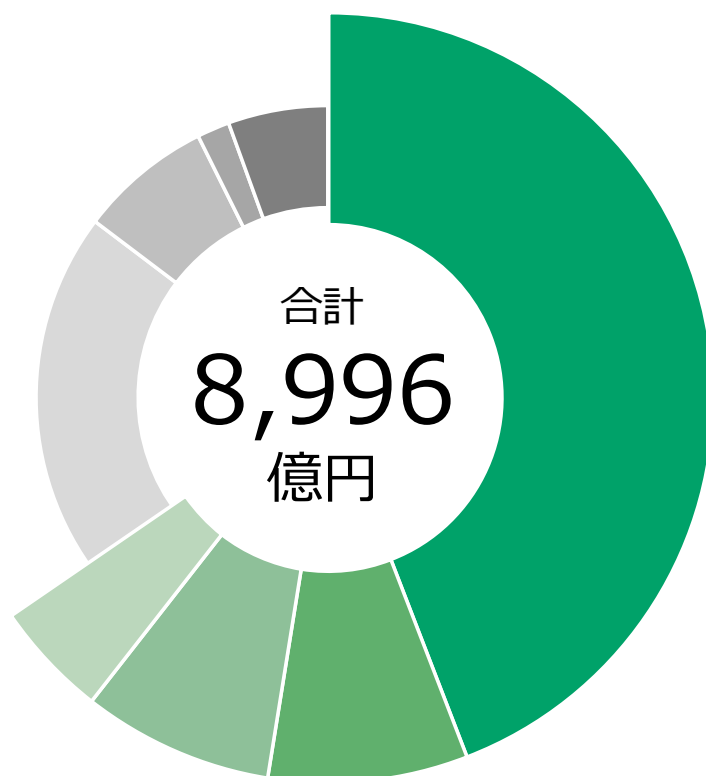


冷凍冷蔵物流

生鮮食品や加工食品の高品質輸送で
食の安全・安心と、「おいしさ」を提供



国内物流、冷凍冷蔵物流、国際物流、海運の事業会社で構成



物流事業売上高 **5,744**億円
構成比：63.9%

国内物流 **3,876**億円

冷凍冷蔵物流 **736**億円

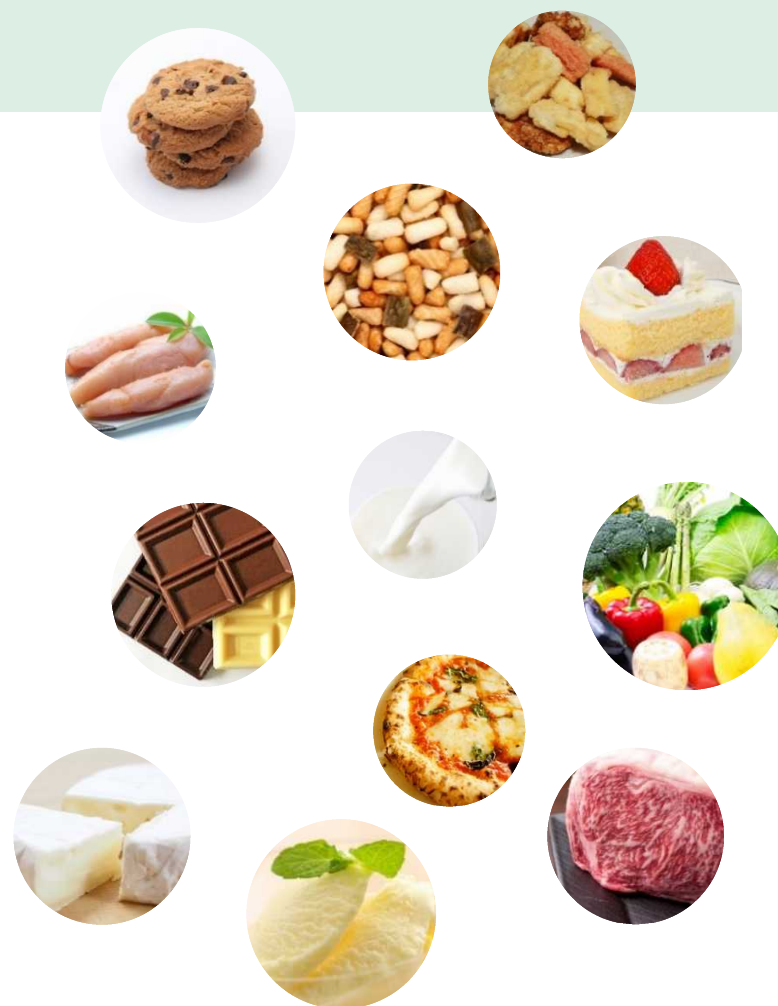
国際物流 **705**億円

海運 **427**億円

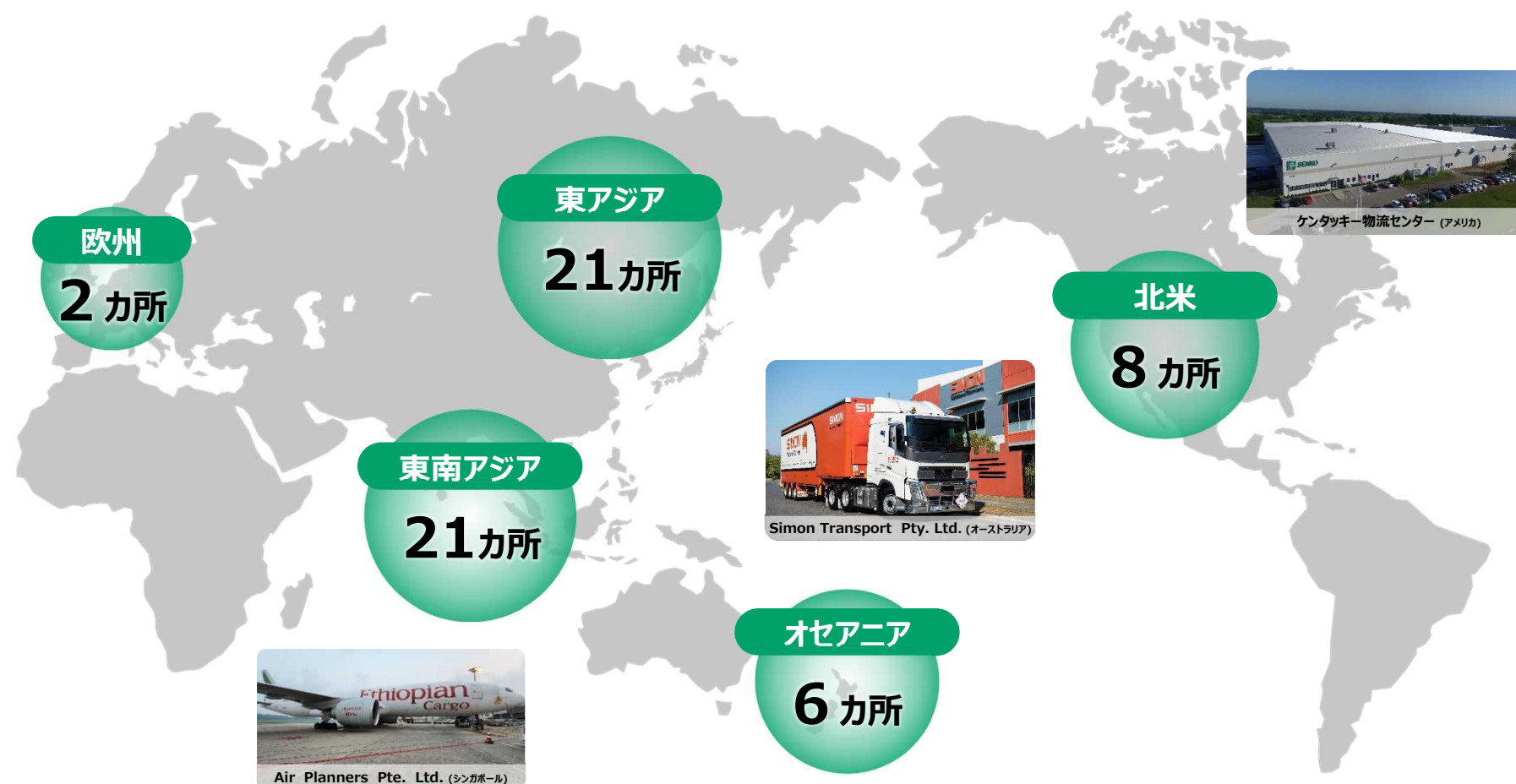
冷凍冷蔵物流事業会社の特徴

SENKO Group

- 冷凍冷蔵食品の保管、全国小口配送では国内トップクラス
- 24時間365日対応が強み



- 海外に58カ所の事業拠点を配置



※2026年3月末

Copyright © SENKO Group Holdings Co., Ltd. All rights reserved.



※2026年3月末

Copyright © SENKO Group Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

社有船	44隻
定期傭船	48隻
計	92隻

車両台数	8,502台
倉庫面積	537万㎡
国内	494万㎡
海外	43万㎡

◎ (株)丸運 2026年4月 連結

貨物輸送、エネルギー輸送、海外物流、テクノサポート、その他の5つのセグメントで事業を展開



株式会社

丸運

◎ (株)オプラス 2024年5月 連結

スーパーマーケットやドラッグストア向けに、食品の低温輸送や日用品の輸送を展開する、和歌山トッププラスの総合物流企業



◎ Simon National Carriers 2024年3月 連結

オーストラリアで重量貨物や特殊大型貨物などの
輸送と倉庫事業を展開



◎ PDS International Pvt. Ltd.

2025年10月 連結

インド国内で通関事業や国内輸送に強みを持ち、
日系企業をはじめとする多国籍企業から信頼が厚い



1. Umios ロジ(株)の概要

- ・事業内容 : 低温物流事業（冷蔵倉庫業・貨物利用運送事業・通関業）
- ・業績 : 売上高253.5億円、営業利益25.2億円（2025/3期）
- ・従業員数 : 900名（2026年4月1日現在）

2. 本件の概要

- ・Umios ロジ(株)親会社のUmios(株)より、2026年9月1日付で株式51%を取得
- ・低温物流領域におけるUmios(株)との包括的業務提携を一層具体化し、持続可能な物流体制の構築と事業基盤の強化を図る

3. 本件の目的と当社グループとのシナジー

◎ Umios(株)との物流・非物流両面における協業を通じて両社の企業価値向上を図る
包括的業務提携の一環

① Umios ロジ(株)が有する冷凍冷蔵物流における顧客基盤、事業運営ノウハウ及び倉庫能力
参考) Umios ロジ(株)と当社グループの冷凍冷蔵倉庫の設備能力を合わせると業界3位

② 当社グループが有する全国的な輸配送ネットワーク、営業基盤、成長投資余力、
安全品質に関する知見及び人財基盤

①②双方を掛け合わせることで、
Umios ロジ (株)の企業価値向上、及び当社グループの冷凍冷蔵物流事業の強化を実現

2026年度稼働予定の物流センター

仙台富谷物流センター



所在地 宮城県富谷市

稼働日 2026年4月

延床面積 18,783 m²

主要取扱品 冷凍冷蔵食品

草加ロジスティクスセンター



所在地 埼玉県草加市

稼働日 2026年5月

延床面積 35,034 m²

主要取扱品 ディスカウントストア向け商品

千葉みなと物流センター

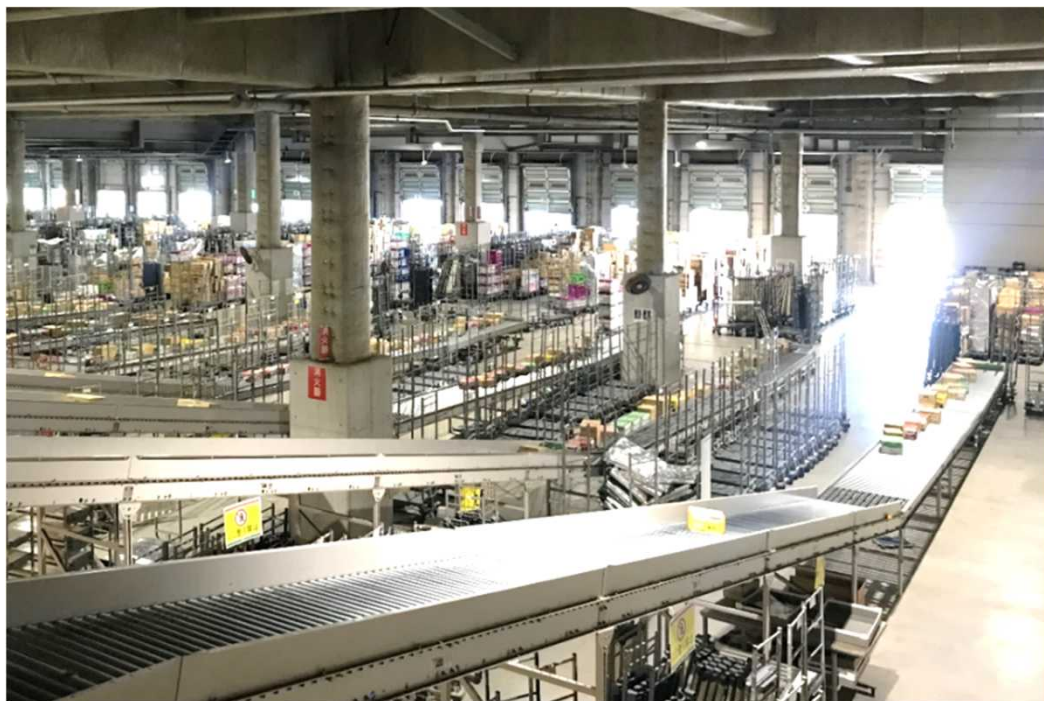


所在地 千葉県千葉市

稼働日 2026年10月

延床面積 22,768m²

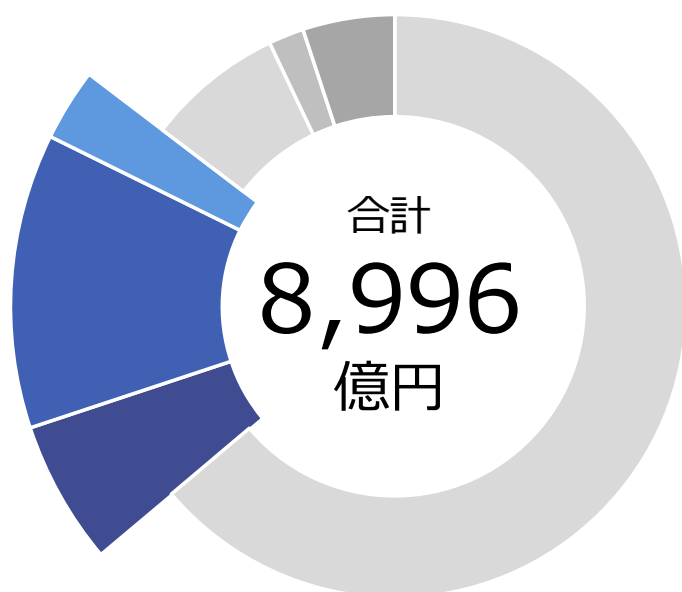
主要取扱品 冷凍冷蔵食品



物流センター構内

商事・貿易事業の概要

家庭紙卸、商事販売、貿易の事業会社で構成



商事・貿易事業
売上高 **1,930**億円
構成比：21.4%

商事販売 **543**億円

家庭紙卸 **1,114**億円

貿易 **273**億円

家庭紙卸

トイレットペーパー、ティッシュペーパーなどの
卸売では国内トップクラスのシェア



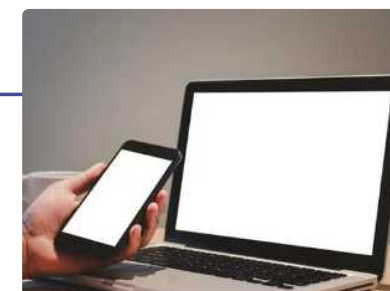
商事販売

軽油・ガソリン、ワイン、テイクアウト包材など、
多様な商材を卸売



貿易

電子材料を主に輸出入



ライフサポート事業の概要

健康関連、生活関連、食関連などの事業会社で構成



ライフサポート事業
売上高

685億円

構成比 : **7.6%**

健康関連

デイサービス店舗、フィットネスクラブ、
住宅型老人ホームなどの運営



生活関連

会員制卸売小売店舗、保育園、子育て支援、
クリーニング店舗などの運営



食関連

回転寿司チェーン「すし丸」などの運営



ビジネスサポート事業の概要

I T、コンサルティング、コンタクトセンター、人材派遣、警備関連などの事業会社で構成



ビジネスサポート事業
売上高

176億円

構成比：2.0%

センコー情報システム(株)

物流システム、行政機関
のシステム構築に高い
実績



センコービジネスサポート(株)

コンタクトセンター、事務
代行などのサービスを提供し、事務の効率化や
コスト削減に貢献



ロジ・ソリューション(株)

センコー(株)の
物流コンサルティング部門
から独立



その他

外国人人材派遣会社2社に加え、警備会社をグループ化



プロダクト事業の概要

2023年1月 事業開始



プロダクト事業
売上高

458億円

構成比 : 5.1%

中央化学(株) 食品包装容器メーカー

弁当、テイクアウト、惣菜、寿司、
食品トレーなどの多彩な製品を製造



人材育成

日本最大級の教育訓練施設を保有

SENKO Group

1996年、滋賀県東近江市に、交通研修施設、宿泊施設などを備えた「クレフィール湖東」を開設



大型自動車免許取得可能な教習所 完備

次の100年に向けた人財育成のため、社内大学「センコーユニバーシティ」を開講



E S Gの取り組み

削減貢献量（2025年度実績） 合計 2,370 t-CO2



CO2 2,370トンは、スギ人工林 約270ha（東京ドーム約57個分）が1年間に吸収するCO2量に相当します

※36～40年生のスギ人工林1haが1年間に吸収するCO2量 約8.8トンとして試算（出典：林野庁）

鉄道・船舶モーダルシフト

1,403 t-CO2

ダブル連結トラック

967 t-CO2

先進設備を導入し、GHG（温室効果ガス）排出削減と再生可能エネルギーへの転換



ダブル連結トラック



燃料電池トラック（FCV）



ローターセイルを装置し、船舶の省エネ運航を実現



大容量蓄電池の設置

大型のトラック中継輸送施設（TSUNAGU STATION）を開設



センコーTSUNAGU STATIONの特徴

- 1 事前予約で駐車スペースが必ず使える
- 2 荷役サービス・保管設備を利用できる
- 3 TSUNAGU STATIONからの配達を依頼できる



物流センター屋上を活用した、太陽光発電を実施

太陽光発電（自家消費）拠点数 40拠点

太陽光発電による発電実績 16,758千kWh



センコー金沢第1 / 第2 PDセンター



センコーグループ浦和物流センター

2050年 カーボンニュートラル実現へ

Scope1 + 2のGHG排出削減を軸に、物流事業の脱炭素化を推進



陸運事業CO₂排出原単位
0.87

t-CO₂/百万円

2025年度実績

Scope1 + 2排出量
538,492

t-CO₂e

2025年度実績

環境対応車両の割合
93.8%

2025年度実績

主な取り組み

モーダルシフト

環境配慮車両

再生可能エネルギー

省エネ設備

車両・船舶・燃料などの環境対応技術を見極め、グループと物流業界の脱炭素化に貢献

当社が選定されているESGインデックス



**FTSE JPX Blossom
Japan Sector
Relative Index**



**2026 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数**

**2026 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)**

※：MSCI指数への組入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマーク、指数名称の使用は、MSCIやその関連会社によるセンコグループホールディングス株式会社の後援、保証、販売促進ではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI 及び その指数の名称とロゴは、MSCIやその関連会社の商標またはサービスマークです。



Morningstar

日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数

文化・スポーツ活動をリードする多様な実業団チームの活躍

●陸上競技部 走高跳

- ・「第110回日本陸上競技選手権大会」にて、
坂井宏和選手と高橋渚選手がペアで優勝



●ゴルフ 「日本プロゴルフ選手権大会」冠協賛

- ・2026年5月、当社保有の「蒲生ゴルフ倶楽部」
にて第93回大会を開催





・SENKO CUP ワールド碁女流最強戦 協賛



・扇興杯女流囲碁最強戦 協賛



・大阪府高等学校囲碁新人大会 協賛



・囲碁フェスティバル 主催

2026年度通期計画

第1四半期決算について

2027年3月期 業績予想

SENKO Group

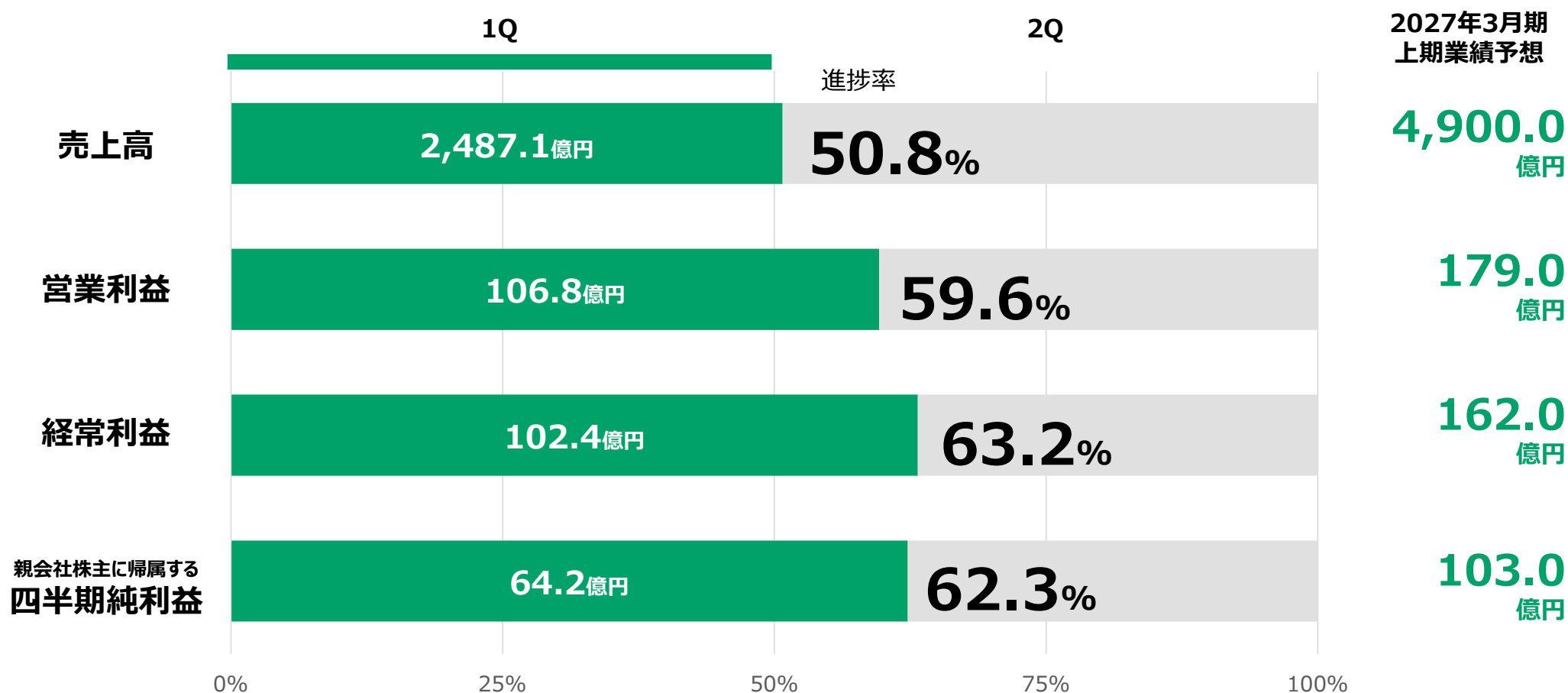
	2027/3期計画						前年同期比					
	上期		下期		年度合計		上期		下期		年度合計	
		利益率		利益率		利益率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
(単位：億円)												
売上高	4,900.0	-	5,300.0	-	10,200.0	-	531.1	12.2%	672.7	14.5%	1,203.8	13.4%
営業利益	179.0	3.7%	251.0	4.7%	430.0	4.2%	17.0	10.5%	43.0	20.7%	60.0	16.2%
経常利益	162.0	3.3%	231.0	4.4%	393.0	3.9%	8.1	5.3%	32.5	16.4%	40.6	11.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	103.0	2.1%	131.0	2.5%	234.0	2.3%	15.8	18.1%	25.0	23.6%	40.8	21.1%

2027年3月期 第1四半期 業績の概要

SENKO Group

(単位：億円)	2026/3期 第1四半期		2027/3期 第1四半期		前年同期比	
		利益率		利益率	増減額	増減率
売上高	2,174.1	—	2,487.1	—	313.1	14.4%
営業利益	86.9	4.0%	106.8	4.3%	19.9	22.9%
経常利益	86.6	4.0%	102.4	4.1%	15.8	18.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50.1	2.3%	64.2	2.6%	14.1	28.1%

売上は堅調に推移、コスト上昇も料金・価格改定、効率化により利益確保



Moving Global

物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える。